

vol.
002
2022/08

大 須

特集

回復期リハビリテーション病棟

ADLシミュレーションルーム完備 / 医師のごあいさつ

診療紹介 | 救急科

インフォメーション | 病院祭開催のお知らせ / 病院ホームページリニューアルのお知らせ



救急科チームメンバー



救急科
Emergency department

本年度4月より、院内に救急科を発足させ7月より正式に標榜科となりました。
みなさまとともに名古屋市中区の2次救急病院として、地域医療に貢献して参ります。
お困りの症例がありましたら、是非ご紹介いただけますと幸いです。

- ・検査依頼、帰宅困難症状など、柔軟に対応させていただきます。
- ・高齢者の転倒・骨折疑い、急性腹症など手術加療が必要な症例もお受け致します。

診療科紹介

インフォメーション

病院祭開催のお知らせ

日ごろより大須病院に対し、ご理解・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。
地域住民の皆さまとの交流を深め、日ごろの感謝の気持ちをお伝えしようと思い第1回大須病院病院祭を10月に開催させていただきます。

この地で大須病院の前身である東海通信病院が産声をあげたのが1971年。
時代は移り変わり、昨年10月に大須病院となりましたが、当院は地域の皆さまの身近な存在であり続けたいとの思いです。
皆さまがお楽しみいただける内容を用意しておりますので、奮ってご参加ください。

病院ホームページリニューアルのお知らせ

いつも大須病院のホームページをご利用いただき、誠にありがとうございます。
このたび、ホームページを全面リニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、より分かりやすく使いやすいホームページを目指して、デザインやページの構成を見直しました。
今後も多くの皆様にご利用いただけるサイト作りを目指し、内容のさらなる充実を図り、より活用しやすい情報提供を行ってまいりますので、よろしく願い申し上げます。
今まで利用いただいていたホームページのURLと変更はございませんので、そのまま閲覧することが出来ます。
今後とも大須病院のホームページをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

こちらのQRコードからアクセス





作業療法

玄関で下駄箱から靴を出す、上がり框を昇降する、調理をして食べる、掃除機をかける、洗濯物を干す、浴槽を掃除する、など、自宅での生活で必要となる動作を実際の環境の中で繰り返し練習をします。

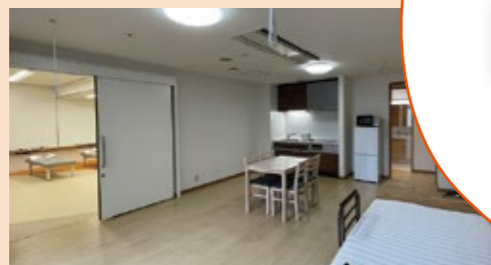
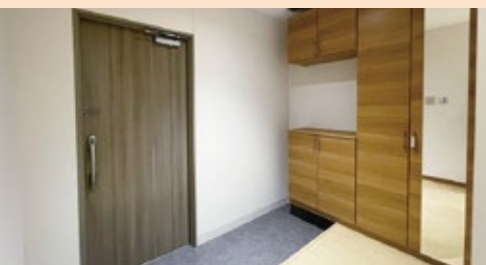
理学療法

座る・立つ・歩くなどの基本動作の訓練はもちろんのこと、床に描かれたデザインを利用してラダー（梯子）トレーニングやマルチステップングなどの応用動作訓練を行っています。



さまざまなリハビリテーション

自宅環境を想定した“ADLシミュレーションルーム”を完備。
PT・OT・ST 合計100名体制にて最適なリハビリテーションを目指します。



ADLシミュレーションルーム

トレッドミルなど一般的な歩行訓練をおこなうリハビリテーション室のほか、日常生活での動きを再現するために、自宅環境を想定した玄関、段差廊下、テーブルやキッチン、トイレ、バスルームを完備した“ADLシミュレーションルーム”を設けています。



回復期リハビリテーション科医師のごあいさつ

回復期リハビリテーション科 部長
吉田 和雄 (よしだ かずお)

“新生”大須病院では回復期リハビリテーションを主体とした病院づくりをしてまいります。当院では患者さんと相談しながら最適なプログラムを組んでいます。現在在宅に復帰される患者さんの割合は85%を超えます。また残念ながら自宅に帰れなかった患者さんに対しても施設や療養型病院への橋渡しも丁寧に行っております。特に当院は急性期病棟も併せ持っており、脳卒中再発作、肺炎、心不全など合併症の悪化、転倒による骨折などの場合は急性期に移っていただいで治療が行えます。今まで名古屋市になかった自然治癒力を引き出す新しい概念のヒーリング(癒し・安心)ホスピタルとして再出発をしていきますのでよろしくお願いいたします。



回復期リハビリテーション科 医師
鈴木 秀斗 (すずき ひと)

メッセージ
2022年6月よりリハビリテーション科に赴任した、鈴木秀斗と申します。当院では各診療科スタッフが協力して、患者さんに合ったより良いリハビリを提供できるよう努めています。患者さんに楽しくリハビリをしていただけるよう取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

回復期リハビリテーション科 医師
植村 夏実 (うえむら なつみ)

メッセージ
2022年5月よりリハビリテーション科に赴任した、植村夏実と申します。まだまだ未熟ではありますが、急性期を乗り越えた患者さんやご家族が、少しでも元の生活に戻っていけるよう、お手伝いできればと思っています。私自身も、患者さんと一緒に頑張っていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

当院で実施できる

嚥下機能検査



嚥下造影検査 (VF)



嚥下内視鏡検査 (VE)



言語聴覚療法

(摂食・嚥下リハビリテーション)

入院早期から患者さんの嚥下機能を評価し、適切な機能訓練を行います。また、食べること・飲み込むことに支障がある方に対し、多職種で協働しながら安全な食事方法を提案します。



口腔ケア

回復期病棟に入院される患者さんにおいては、毎週1回歯科医師の訪問診療による口腔内チェックを無料で行っています。必要な方は保険診療にて歯科診療を継続して受けられます。
※歯科医師は週1回来院します。



嚥下食

当院の嚥下食は、学会分類 2021 に準じた食種展開です。おいしく、安全に食べられるよう嚥下評価を行い、患者さんの摂食嚥下機能に合わせたお食事を提供しています。
※写真：学会分類3(嚥下食C)

